

**IDT 社の業界をリードする PCI Express®-RapidIO®ブリッジや RapidIO スイッチ、
StarBridge 社の RapidIO 向け PCIe ベースのプロセッサ・クラスタリングに採用**

高性能なマルチプロセッサ用途向け RapidIO を通じて PC アグリゲーションを可能にする、
IDT 社のソリューションに特化した StarBridge 社の RapidExpress ブリッジカード
およびスイッチボックス製品

ミックスト・シグナル半導体のソリューションを提供する the Analog and Digital Company™の IDT(R) 社 (Integrated Device Technology, Inc.、本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、NASDAQ：IDTI) は本日、StarBridge 社が RapidExpress 製品に IDT の PCI Express Gen2 と RapidIO®間のブリッジや RapidIO スイッチを採用したと発表しました。RapidExpress は、リンクごとに 20Gps の高速 RapidIO ネットワークを経由して高性能コンピュータと I/O ノードのアグリゲーションを簡単にします。IDT 対応の RapidExpress ソリューションは産業用、イメージング、サーバーアプリケーションに最適です。

IDT 社の、PCI Express (PCIe)-シリアル RapidIO ブリッジ Tsi721 は StarBridge 社の RapidExpress ブリッジカードソリューションの心臓部にあり、PCIe プロトコルと RapidIO およびその逆の変換を最高 20Gps で行うことができます。PCIe プロトコルにより、Intel 社や AMD 社、その他の PCIe 対応のプロセッサは、より大きなピアツーピアのマルチプロセッシング環境で使用することが可能になります。一方でシリアル RapidIO プロトコルはスケラブルでハイスループット、低レイテンシ、ピアツーピア処理クラスタの簡単なアーキテクティング向けのフォールトトレラント相互接続を提供します。IDT のソリューションは、10igE や Infiniband®などの他の相互接続プロトコル向けのソリューションと比較して、優れたスループット、レイテンシ、全体的なシステムレベルの消費電力を提供します。

さらに、RapidExpress ブリッジカードは、IDT 社の CPS1432 RapidIO Gen2 スイッチボックスによって補完されています。このスイッチボックスは、IDT CPS1432 を利用して、銅線や光トランシーバ向けサポート付きの Quad Small Form-factor Pluggable (QSFP) コネクタ経由で、シリアル RapidIO Gen2 × 4 ポートを 8 個 供給しています。8 プロセッサ・ノードのシステムは 1 個の RapidExpress スイッチと 8 個のブリッジで接続されます。より大きなシステムは、最大 64k エンドポイントで複数のスイッチボックスを簡単にカスケード接続することにより作ることが出来ます。

「IDT Tsi721 と IDT CPS 1432 を使用した StarBridge 社の RapidIOExpress ブリッジおよびスイッチ製品は、お客様が Intel 社や他の RapidIO ネットワークを使用した CPU で、大きなマルチプロセッサ・シ

システムをすばやく開発するのに最適です」と IDT 社のコミュニケーション部門のバイス・プレジデントの Fred Zust（フレッド・ザスト）は述べています。「IDT 社のデバイスによって実現した、これらの StarBridge 製品の組み合わせによって、お客様がスケーラブルで低レイテンシ、他の相互接続技術では達成できない信頼性のあるシステムを作り出すことを可能にします。」

IDT 社は RapidIO ブリッジやスイッチの IC のトップメーカーであり、業界先進の技術を開発し続けています。IDT 社の RapidIO ブリッジやスイッチ製品のポートフォリオについては www.idt.com/go/S-RIO でご覧いただけます。RapidExpress ブリッジカードやスイッチボックスについては www.starbridge.co.jp をご覧ください。StarBridge 社製品へのお問合せは contact@starbridge.co.jp までお願いします。

《IDT 社について》

the Analog and Digital Company (TM)の IDT 社（Integrated Device Technology, Inc.）は、顧客の用途に最適化したシステム・レベルのソリューションを開発します。タイミング、シリアル・スイッチ、インタフェース、アナログやシステムに関する専門技術で市場のリーダーシップをとっています。これを利用して、通信、コンピュータ、民生用電子機器の分野で、特定の用途に完全に最適化したミックスド・シグナル半導体のソリューションを提供します。本社は、米国カリフォルニア州サンノゼ。世界中に設計、製造、販売の拠点を持っています。IDT 社の株式は NASDAQ 市場で取引されています。証券コードは「IDTI」。IDT 社に関する詳しい情報は www.IDT.com をご覧ください。Facebook、LinkedIn、Twitter、YouTube でも調べられます。

IDT および IDT のロゴは、Integrated Device Technology Inc.の商標または登録商標です。製品やサービスを特定するために使われるその他のブランド名、製品名、マークは、各所有者の商標または登録商標の場合があります。

《本プレスリリースに関するお問合せ先》

日本アイ・ディー・ティー（IDT）合同会社

〒141-0021 東京都品川区上大崎 2-24-9 アイ・ケイ・ビルディング 1F

マーケティング コミュニケーションズ 本田 真由美

TEL: 03-5740-3145 FAX: 03-5740-3103 E-mail: mayumi.honda@idt.com